鎗田病院　概要

病床数：186床　病棟4単位
一般病棟　146床
療養病棟　40床

看護師/准看護師
９８名在籍
（正看護師80名　准看護師18名）

Ⅰ　診療科：内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内分泌内科・呼吸器内科・血液内科・外科・消化器外科・呼吸器外科・乳腺甲状腺外科・小児科・皮膚科・泌尿器科・整形外科・形成外科

Ⅱ　外来数：323人/日　入院患者：115人/日　平均在院日数：15.2日
2024年実績

Ⅲ　職員数：２９０名　（常勤２２０名　非常勤６４名　産休・育休６名）
2025年1月1日現在

医療法人 鎗田病院
千葉県市原市五井899

城西国際大学　**奨学金**　説明会

鎗田病院
奨学金規定に準ずる

奨学金制度

1. 貸与金額
　月額10万円
2. 貸与期間
　4年間
3. 総額
　480万円

※　２年次以降の新規
奨学金の提供も
OK！！

1．採用担当者：事務長　吉川　和宏（きっかわ　かずひろ）
　奨学金規定について詳しくご説明します！

2．電話（0436-21-5050）　or
　電子メール（yaritahp_kikkawa@af.wakwak.com）
　どちらでも　**可**　**お気軽　にお問い合わせください。**

3.　採用までの流れ　（概ね**2**週間で決まります！！）
　書類選考　→　院内見学/一次面接　→　最終面接

　※院内見学は　**とっても優しい？師長**　が担当

医療法人 鎗田病院
看護部サイト

看護学生の皆さんへ

当院は、救急から在宅医療まで患者さんとじっくり関わることができる地域に根ざした一般急性期の病院です。

病院理念のもと、地域の皆様の幅広いニーズに応え、安全安心の医療を提供していくことをめざし、『心と心のふれあいを大切に、安全で信頼される看護を提供する』ことを看護部の理念としています。

この理念を実現するために、働きやすい職場環境の整備、職場風土の醸成、教育の充実に努め、職員が心にゆとりを持ち、看護の楽しさを感じ、やりがいを持って働き続けられる職場づくりをめざしています。
また、安全で信頼される看護を提供するために、人材育成・教育を大事にしています。

看護部の職員は新人からプラチナナースまで、幅広い年代の看護職員と看護補助者が心と心のふれあいを大切に、アットホームな雰囲気の中で働いています。
職員同士の思いやりがあり、新入職員を温かく受け入れる雰囲気がある看護部です。
少しでも当院に興味のある方は、お気軽に病院見学にいらしてください。お待ちしております。

看護部の理念

私たちは、病院の理念・方針に基づき
心と心のふれあいを大切に、安全で信頼される看護を提供します

看護部の基本方針

1.多職種と協働し、患者さん中心のチーム医療を推進します。
2.自己研鑽を重ね、看護の質向上に努めます。
3.職員が活き活きと働き続けられる職場環境を作ります。

実習担当　看護師長

－看護師として仕事をする上で、大事にしていること－

「楽しい」をモットーに仕事をしています。つまらなくてもやっても、楽しくやっても同じ仕事であれば楽しくやる。楽しむときは、とことん楽しんで、気を引き締めるときは引き締め、メリハリをつけ仕事をしています。しかし、楽しいだけでやれる仕事ではないので、その都度、気持ちを切り替え、どのような状況でも患者さん・ご家族に寄り添い、穏やかな気持ちで関わることを心掛けています。
師長である自分が楽しく仕事をやらなければ、スタッフも楽しくやれないと思っています。スタッフが楽しくいられるよう、まずは自分が明るく、笑顔を忘れず、スタッフや患者さん、ご家族と関わることを大事にしています。

看護師は、私にとって、とてもやりがいのある仕事です。看護師という仕事は、頭も使い、体も使い、常に動きまわり、疲れることもありますが、患者さんから「ありがとう」と言われると、どんなに疲れていても笑顔になれます。

患者さんは、入院しているだけで不安が大きいと思うので、私たち看護職員が、患者さんの表情をよく見て、何か言いたいことはないかを見落とさずに、声をかけてあげられるように接していきたいです。
私は、この仕事を全うしたいという気持ちは、今もこれからも変わらないと思います。

－学生の皆さんへ－

学校で学んだことに誇りと自信をもってください。働く上で小さくてもいいので目標を持ちましょう。
目標を持つことで頑張ることができ、自分も成長します。これから先、上手くいかず壁にぶつかることもあると思います。壁にぶつかることは決して悪い事ではありません。その時、「どうしたらいいのか」と考えることが大事だと思います。
実際に臨床現場で働くことに不安もあるかと思いますが、私たちは皆さんの入職を心待ちにしております。

看護体制

- 看護単位：一般病棟3、療養病棟1、外来
- 看護配置：一般病棟10：1　療養病棟20：1
- 看護方式：受け持ち制、機能別（一部）
- 勤務体制：２交替

通常の勤務時間	日勤	夜勤
看護師･准看護師	8:00～17:00	16:30～8:30
看護補助者	8:00～17:00	16:30～8:30

日勤のスケジュール

8:00　業務開始
ミーティング・カンファレンス・情報収集・点滴準備など

9:00　ケア・検温・点滴
患者さんの状態に応じて、清拭・足浴・洗髪・入浴介助などを行います。

11:00　昼食前投薬の準備・血糖値測定

11:30　昼食の準備・食事介助・口腔ケア
1時間交代で休憩

13:00　検温・ケア・処置

16:00　報告

17:00　業務終了

夜勤のスケジュール

16:30
　業務開始
　ミーティング・情報収集・点滴準備など

17:00
　夕食前投薬の準備・血糖測定

19:00
　検温・点滴・オムツ交換・体位変換

20:30
　就寝準備

21:00
　消灯
　看護師同士で患者さんの状態を共有します
　交代で休憩を取ります
　2時間毎の巡視
　患者さんの状態に応じて、体位変換・オムツ交換・点滴確認
　看護記録

6:00
　検温・採血

7:30
　朝食前投薬の準備・血糖測定など
　トイレ介助・オムツ交換

8:00
　配膳・食事介助・食後薬の内服介助など
　報告

8:30
　業務終了

新卒看護職員支援

看護部では、着実に知識や技術を身に付けてもらえるよう年間教育計画をもとに、看護師として、そして社会人としての成長を支援します。

教育担当師長が中心となり、院内での集合研修・病棟でのOJT・学研eラーニングの利用・院外研修の参加をキャリアに応じて計画立案・サポートしています。

教育担当師長

新卒入職者の声

一般混合病棟　Oさん

４月から鎗田病院に入職し一般混合病棟に配属となりました。
看護師になり初めてのことばかりで緊張と不安の毎日でしたが、スタッフの皆様は優しく受け入れて下さり、わからないことはその場ですぐに解決できるような温かい雰囲気で、安心して業務を行えるような環境で働かせてただいています。
一般混合病棟では様々な疾患を抱えた患者さんと関わることが出来るため、自分の力となるよう勉強に励み、様々な患者さんに臨機応変に対応できるような看護師になれるよう頑張っていきたいです。

外科病棟　Nさん

新卒で入職し、看護師として臨床の立場に立つことに様々な不安がありましたが、入職してすぐに新入社員に向けたオリエンテーションを開いていただき、自分の働く場についてよく知ったうえで安心して働くことが出来ました。
また、パソコン作業・基礎的な技術などの研修を開いて頂いたことで、より安心して看護職をスタートすることができました。病棟の職員の皆さんも初日から暖かく迎えてくれました。日々の業務もひとつひとつ丁寧に指導してくれ、自分のペースで周手術期の看護を学べています。

看護師　内科病棟　Eさん

プリセプターの先輩が丁寧に教えてくださるだけでなく、病棟の先輩方も皆さん優しく声をかけてくださるので安心して働くことができています。
新人研修では基礎から学ぶことが出来ます。チェックリストを用いることで、今のレベルがみえやすく目標も立てやすいです。学びの多い毎日を送ることができています。

プリセプターシップ

新卒・既卒・中途入職看護職員の教育は、プリセプターシップ制を導入しており、一定期間、プリセプターが計画的・段階的に指導します。

外科病棟　プリセプター　Ｓさん

コロナ禍で思うように実習が出来ず、緊張していたので、スタッフと円滑にコミュニケーションが取れるよう関わりました。笑顔を絶やさず、人間関係が築けているように思います。
業務面では、病棟全体でフォローするように努め、誰にでも聞ける・声を掛けられる環境づくりに努めました。自立した処置介助も増え、広い視点で観察できるようになってきました。
今後も自信をもって看護できるよう、フォローしていきたいです。

外科病棟　新人看護師　Ｉさん

採血、点滴ルート確保、吸引など基本的な技術をこの１年で身に付ける事が出来ました。
病棟の業務にも慣れてきて、先輩方にサポートして頂きながら患者さんへの処置や術前、術後の看護を行う事が出来る様になりました。
今後、業務の中でも、病気だけにとらわれず、患者さん、御家族の不安に寄り添い、退院後の生活に目を向けたアセスメントを出来る様、頑張りたいです。

内科病棟　プリセプター　Ｉさん

話しやすい雰囲気を作り、わからない事、困った事がないか等、声掛けし、観察項目に沿って理解を深められるよう出来る限り一緒に介助に入る様にしました。
その事で問題点や不安に対して一緒に考え、技術の習得が出来るよう指導を行いました。
習得すべき事が多くある中、これからも見守り、更に上を目指せるよう、援助を行っていきたいと思います。

内科病棟　新人看護師　Mさん

看護師として働く事になった時、正直不安しかなく自信もありませんでした。プリセプターに手技や対応、不安などの話しを聞いてもらい、一緒に行動する事で患者さんへの接し方や家族との関わり方を学ぶ事が出来、また採血などの看護技術にも少しずつ自信がついてきました。
知識、技術面ではまだまだ未熟な事がたくさんありますが、これからも学び、技術を身につけていきたいと思います。